



そっとおとどけ vol.54

2008.1月号

Y 今月のテーマ「はじまり」Y

いよいよ2008年もスタート/新しい年のはじまりです。今月は、「はじまり」をテーマにして、図書館の職員が1人1冊ずつ、本を紹介합니다。

Y 『いろいろなへんないろのはじまり』
マールド・ロベル 作 E933.0

まだ色のない頃、世界は灰色でした。ある時、2人の魔法使いが灰色の世界のために色を作り、みんなに配りました。すると世界は青、赤、オレンジがまじったが、青の光だけでだんごんと怒りを持ちました。そこで魔法使いは新しい色を作ることにします。さて、何色かできるのをしようか。『色のはじまり』を描いた絵本です。

Y 『宇宙の始まり星ものがたり』
藤井 旭 K4407

全ての命の始まりとされている宇宙。昔の人は、宇宙に広がる星を眺めながら、たくさんのお話を生み出してきました。星を眺める神様の語り。星から生まれた天の川の花鏡…。星の美しさを感ずることながら、昔の人の想像力にはびっくりするばかりです。あなたもその中に広がる美しい星の美しさとともに、神話の世界に思いを馳せませんか?

Y 『キップをなくして』
池澤真樹 著 YF1

「キップがない、おかしいな。」それが冒険の始まりだった。改札口でまじつクイタルに、女の子が声をかけてきた。「キップをなくした子は馬から出られない。馬の子になるの。馬の子は馬で暮らす。仕事は電車通学の子どもを護衛のこと。ふしぎなことに誰か馬の子には気がつかなかった。馬の子には仲間がいた。イタルは馬の子として働こうに仲間たちを知っていく。心にしみる歌謡ファンタジー。



Y 『一日の終わりの騎馬』
荒田 由 911.54

はじまりは、いつでも何かが終わりと隣を接しているものなのですね。あのことを虚子は「貴く藤の如きもの」と読んでいます。夏田さんの刺繍は25編のことはもまた、明日を迎えるために終えなけりた。ならない今日が映さかっています。私は、P37「星の下」を読んで「今日」を光らしました。

Y 『おとこのたいくう1・2・3』
村田 春子 文 E913.4

朝のはじまりに身体はいろいろかたまり? 靴下の中に隠れたキリン、冷蔵庫の中で年輪をスタンピングしてあなたを待っているウサギと一緒に、朝の体操を始めたって! 2! 3! 3!!
やってみようよ、さ。と笑うけれど一日が始められますよ。園交わりな動物がたくさん出てくる面白いお話です。

Y 『陰陽屋へようこそ』
天野 頌子 著 F7

沢崎晴太はあきらめていた。高校受験間近だということに成績は不良。お、お、おはじまりです。今さらどうしようもない。そんな時見つけた「陰陽屋はじまりました」の看板。輝いていたのはうさんくさい陰陽師。不連続さの沢崎家の救世主となるのか?

Y 『グッド・ジョブ! エ』
まちはしごでできていぬ
大滝 まみ 絵文 K366.0

就職は新たな人生のはじまり。いろいろな仕事を体験するべく、ジョブはまちまちな訪れまわす。定金の持参業者技師行儀、今更し人に人員のオイルサロンのカネが仕事など…。108種類の職業が、9カツやすと紹介されています。めいめいジョブの偉かぶりにご注目です。

Y 『七ふくじんとおしょうがつ』
山本 啓司 作 E386.キ

年の始めには、お雛様を厄払い。おせちを鹿べたり、133年なことをするけれど、めでたくしてかかっていますか? 春は、そんなお正月のこころ、七福神と一緒に教えてくれる絵本です。

Y 『うちにあかちゃんかうまの』
いとうみこ 文 伊藤 康博 著
K945.1
457

目立たぬを希望した作者が自らの目の体験を一所の手にした。家族全員が見守る中、生まれた新しい生命、
～お母さんの大きなお腹、お腹に月をのせて、赤ちゃんと存在を確かめる中、～赤ちゃんとあける赤ら顔、ハハの編と切る兄弟、
新しい生命の始まりの瞬間を写真でつづけた素敵な1冊。

Y 『あさ/朝』 911.54
谷川俊太郎 文 吉村和雄 写真

「はじまり」と書いて最初に思い浮かべたのが谷川俊太郎さんの「朝のワレレ」。ピンと肩すじを伸ばし、おぼろげに気分になります。この他にも「朝」を題材とした詩が写真とともに紹介してあり、「おはよう」という一言の素晴らしいと感じる詩集です。

Y 『和泉式部の歌入門』
上村 悦子 著 911.17

美貌と才智に恵まれた超一流歌人「和泉式部」の研究をはじめた歌人。恋の歌を歌まじらせた、恋による作品50首が解説付で鑑賞できます。恋一首の女性とは思えない、斬新で直情的な表現に驚きます。

Y 『はじまりの空』
榎井 豊木子 著 YF二

高校2年生の真菜は、姉の結婚相手の兄・小林蓮にしたいに魅かれていく。17歳と34歳という年齢差はあるけれど、まじいながらも心を通わせていく2人を見ていく心揺らぐことになります。誰かお話を好きになれた時のドキドキせつなを思い出させてくれます。真菜の本音のたの はじまりです。

Y 『おりおりに和暦のあるくらし』
旧暦くらし研究会 著 386.1キ

1月是一年の始まりの月。お正月、書き初め、鏡開きなどの行事がたくさん。でも、ひとつひとつの行事にどんな意味があるのか、どんな由来があるのかわからない、ということはありませんか? この本には春野の行事、こぼしの由来が旧暦の1月から順に載っています。旧暦で一年を見直してみよう。春野と行事がぴったり合っていることに気がつくまで。日々の生活と和暦を取り入れてみるのいいな。と和暦を1冊です。

A HAPPY
NEW YEAR!



そっとおとどけ Vol. 54

2008. 1月号

「そっとおとどけ」は、直方市立図書館の司書によるミニ新聞です。
「図書館を身近に感じ、と本を好きになってもらえたら…」という想いから生まれました。



イベント・休館日のご案内

イベントへの参加は
すべて無料です。

1月

日	月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30	31			

＜開館時間＞
火～土 10:00～19:00
日・祝 10:00～17:00

※ 本学は17時閉館です
はやおやすみです

2月

日	月	火	水	木	金	土	日
						1	2
3	4	5	6	7	8	9	
10	11	12	13	14	15	16	
17	18	19	20	21	22	23	
24	25	26	27	28	29		

2/18(日)～2/27(水)は蔵書点検のための
図書館は休館となります。



この期間に図書館では、次のようなことを行ないます。

- すべての蔵書の点検、不明年の調査
- 書庫や書架の手の整理、移動
- 入札データ、資料の整理、セロ

年に1度、図書館に必要な系統となります。ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。



＜一覧＞
12/27～3/17「文学賞特集」
芥川賞・直木賞受賞作品に
スポットをあてて紹介します。
その他の文学賞をあわせて展示。

＜児童書＞
12/27～3/17
「日本語であいぼう!」
こぼれ字に「まごころ」
から、短歌や俳句、漢字・書、
英語などの本を展示します。

カード更新の お知らせ

利用者カードの有効期間は
3年間です。

カードナンバーが
0018000

までの方から、まもなく更新時期に
なります。

現在お持ちのカードと、現住所の
施設カードできる身分証明書(免許証、
健康保険証、学生証、学校の名札など)
をカウンターまでお持ち下さい。

1/26(土)に児童文学者・岡田淳々の
講演会が開催されます。

小学生の頃、岡田さんの作品をよく
読んでいた私としては、今からでも
楽しみます。私の好きな作品を紹介
します。

「放課後の時間裏」KB913オ

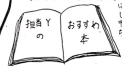
「ようこそ おまけの時間へ」KB913オ

どちらも学校が舞台となっています。
ほんのなことから、不思議な時間には
はいりこんで
しまう…。
身元は全く
ちがいますが、
そんな不思議
の世界のなかへ
みませんか?

しつもん しつもん!

Q. 新年を迎えて、何か
始めたいことが
ありますか?
(読書担当が司書より)

A. 毎日の雑事にあふれて、
なかなか手をつけられない
のですが、今年はおうがし
てづくりをしたいです。あに
なっているのは少し、漢字は
ほんのこぼれ…。観望がかな。



来月の担当は 発行：直方市立図書館

I 司書です。

お楽しみは



〒822-0034

直方市山部301-11 コミュニティのおがた内

TEL 0949 (25) 2240

FAX 0949 (23) 8902

H P <http://www.yumenity.jp/>

library/library.html

